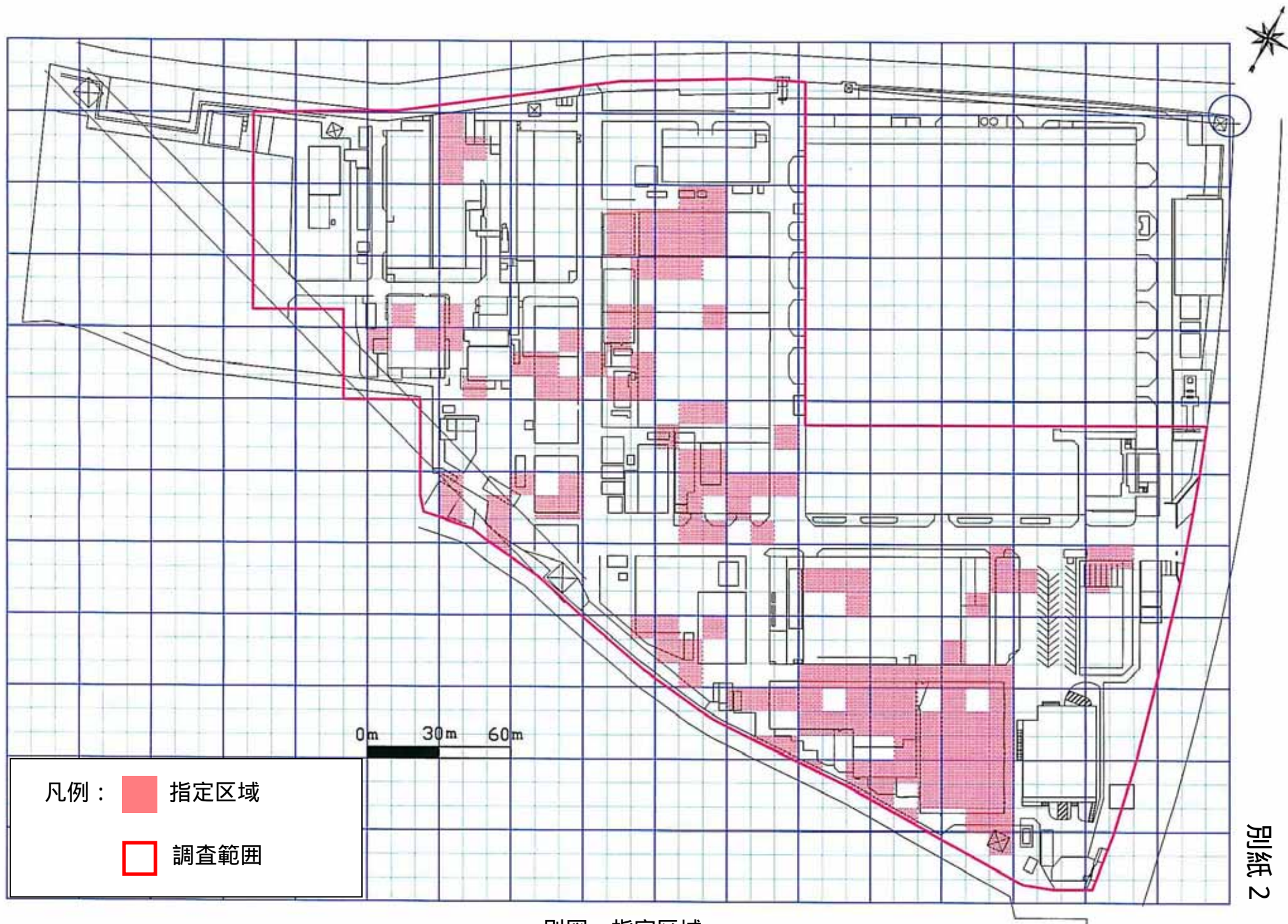


図 位置図



別図 指定区域

## 調査方法

## 1 調査実施日

土壌ガス採取	平成 17 年 8 月 2 日～6 日、平成 18 年 5 月 17 日～26 日
表層土壌採取	平成 18 年 8 月 3 日～5 日、平成 18 年 5 月 17 日～24 日
分 析	平成 17 年 8 月 2 日～9 月 2 日、平成 18 年 5 月 17 日～8 月 3 日

## 2 調査方法

## (1) シアン化合物、砒素及びその化合物、ふっ素及びその化合物及びほう素化合物（第二種特定有害物質）について

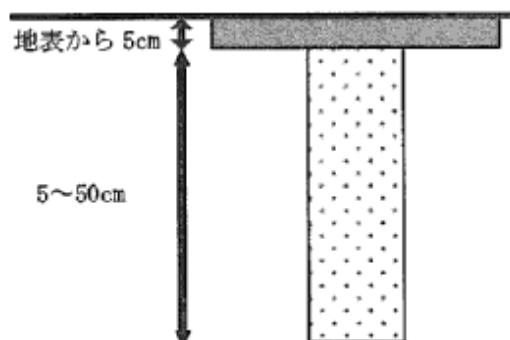
汚染のおそれがあると認められる区画については 10m メッシュごとに 1 地点、汚染のおそれが比較的少ないと認められる区画については 30m メッシュごとに区画内 5 地点(複数地点)混合で、表層土壌(深さ 50cm まで)について、土壌溶出量及び土壌含有量調査を実施した。

土壌の採取は、表層の土壌(地表から 5cm まで)及び深さ 5～50cm までの土壌をそれぞれ深さ方向に均等に採取した。

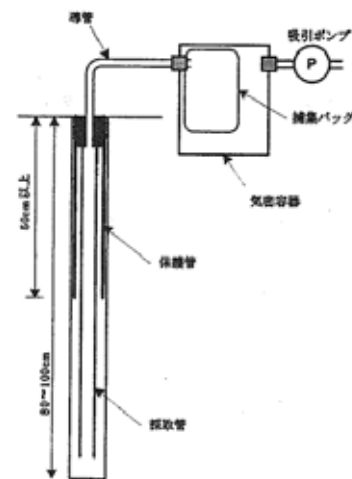
## (2) ジクロロメタン（第一種特定有害物質）について

汚染のおそれがあると認められる区画については 10m メッシュにつき 1 地点、汚染のおそれが比較的少ないと認められる区画については 30m メッシュにつき 1 地点、地表から概ね 1m の深度から土壌ガス調査を実施した。

土壌ガスの採取は、調査地点において簡易掘削機で採取孔を削孔し、孔内に保孔管、ガス吸引管を挿入し、採取バック法により、1m 付近の地点の土壌ガスを採取した。



図．表層土壌



図．土壌ガス

## 3 分析方法

## (1) 土壌溶出量調査

環境省告示第 18 号（平成 15 年）による方法。

## (2) 土壌含有量調査

環境省告示第 19 号（平成 15 年）による方法。

## (3) 土壌ガス調査

環境省告示第 16 号（平成 15 年）による方法。



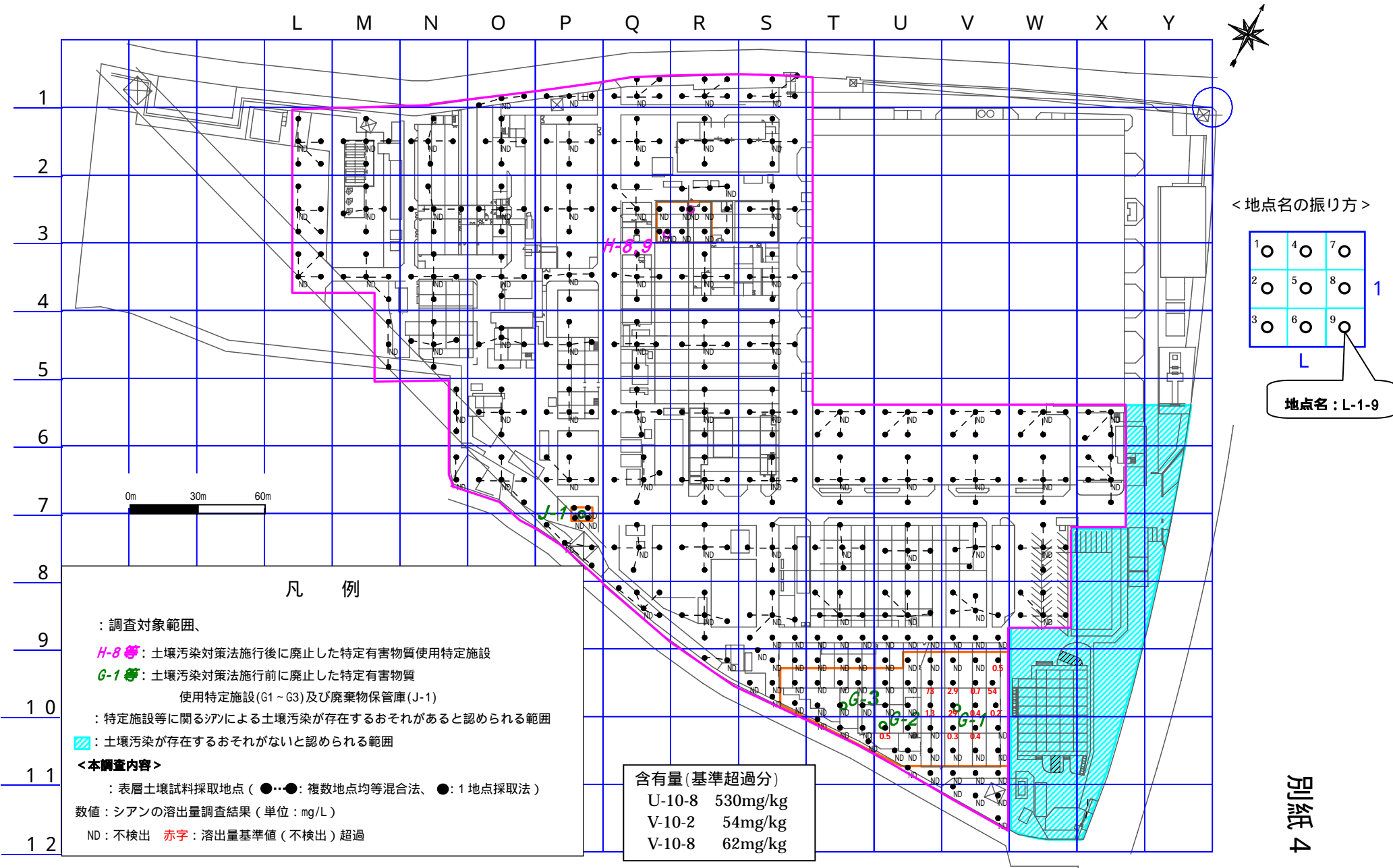


図1 - 1 表層土壌調査結果図(調査項目:シアンの溶出量及び含有量)

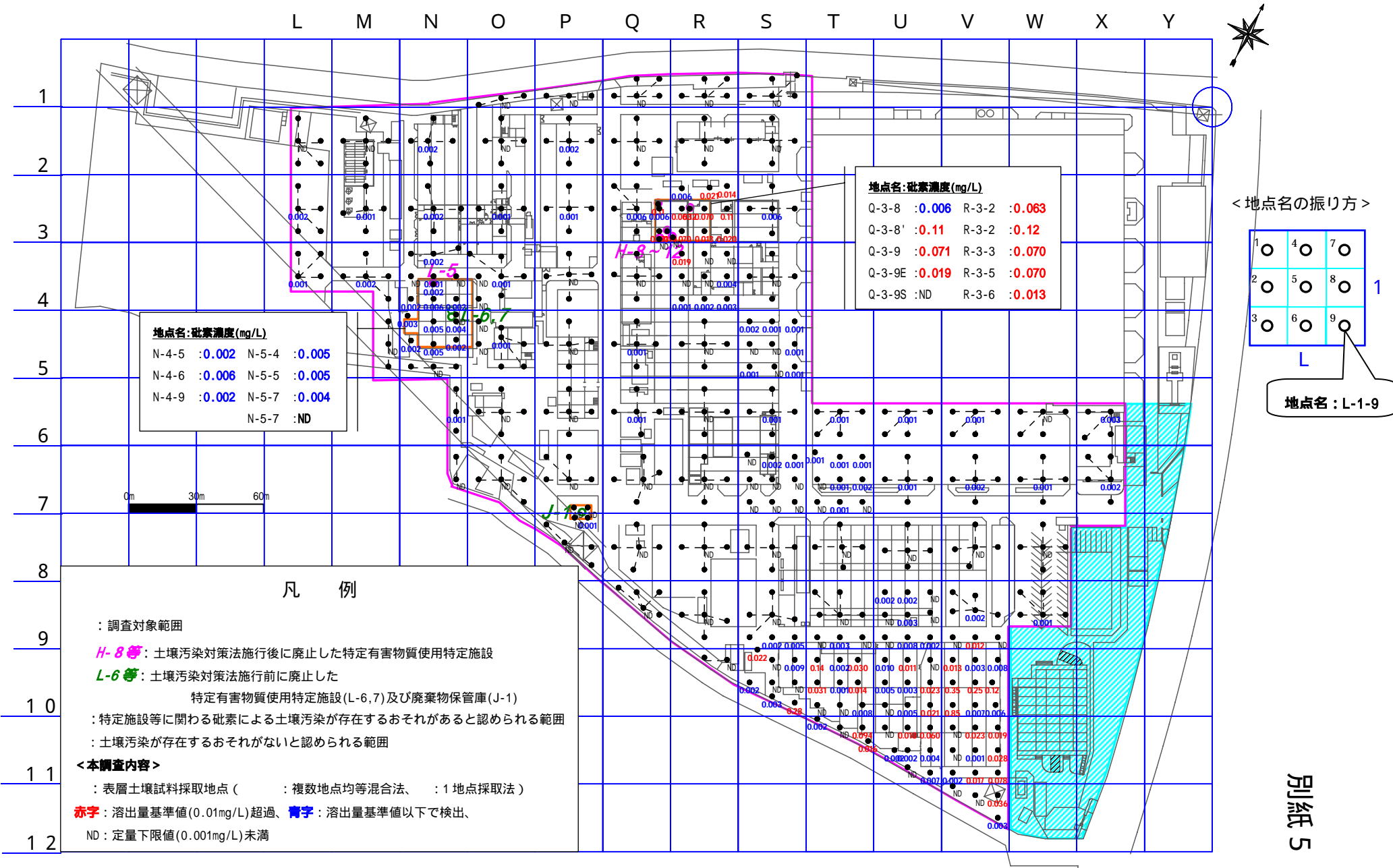
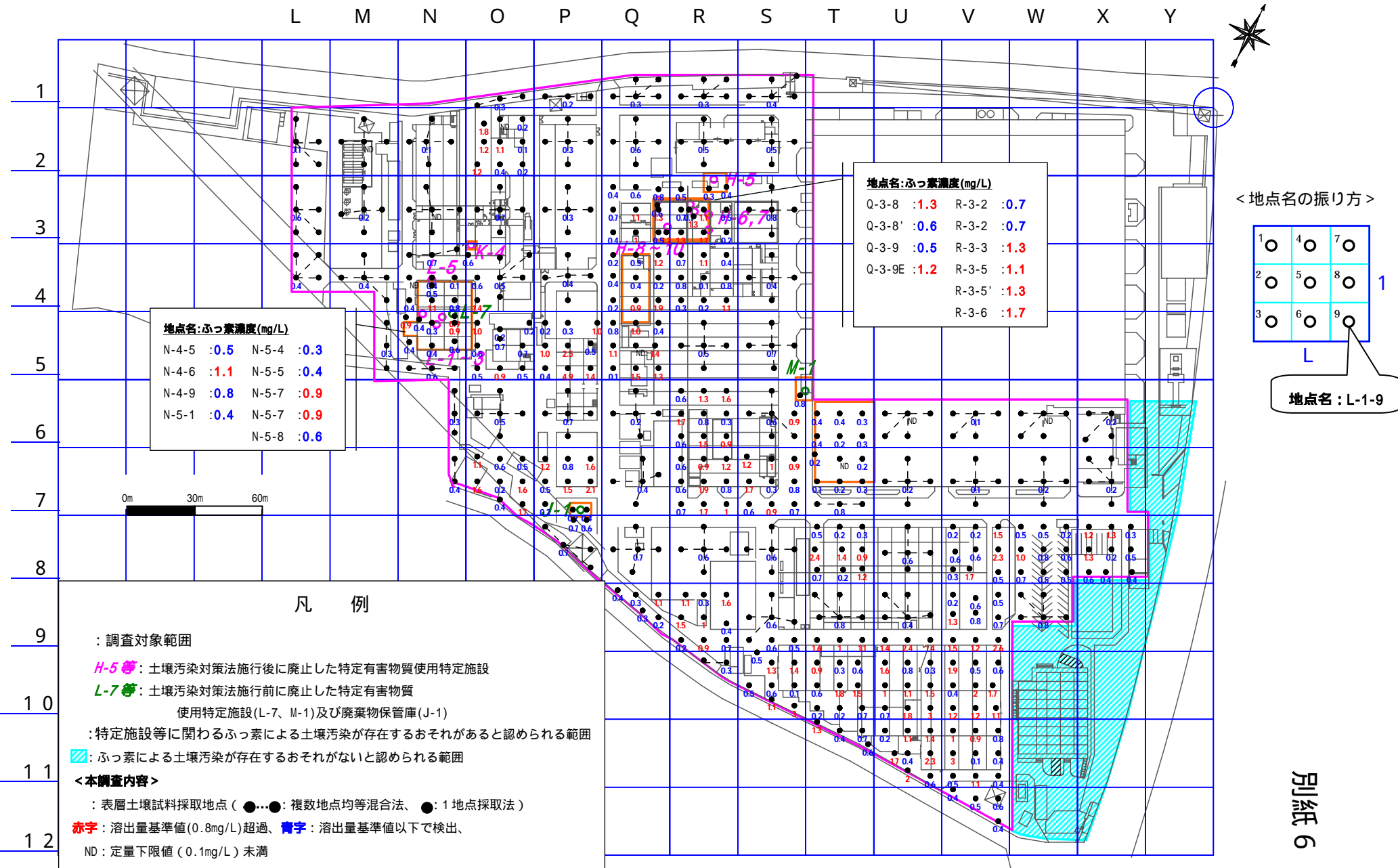
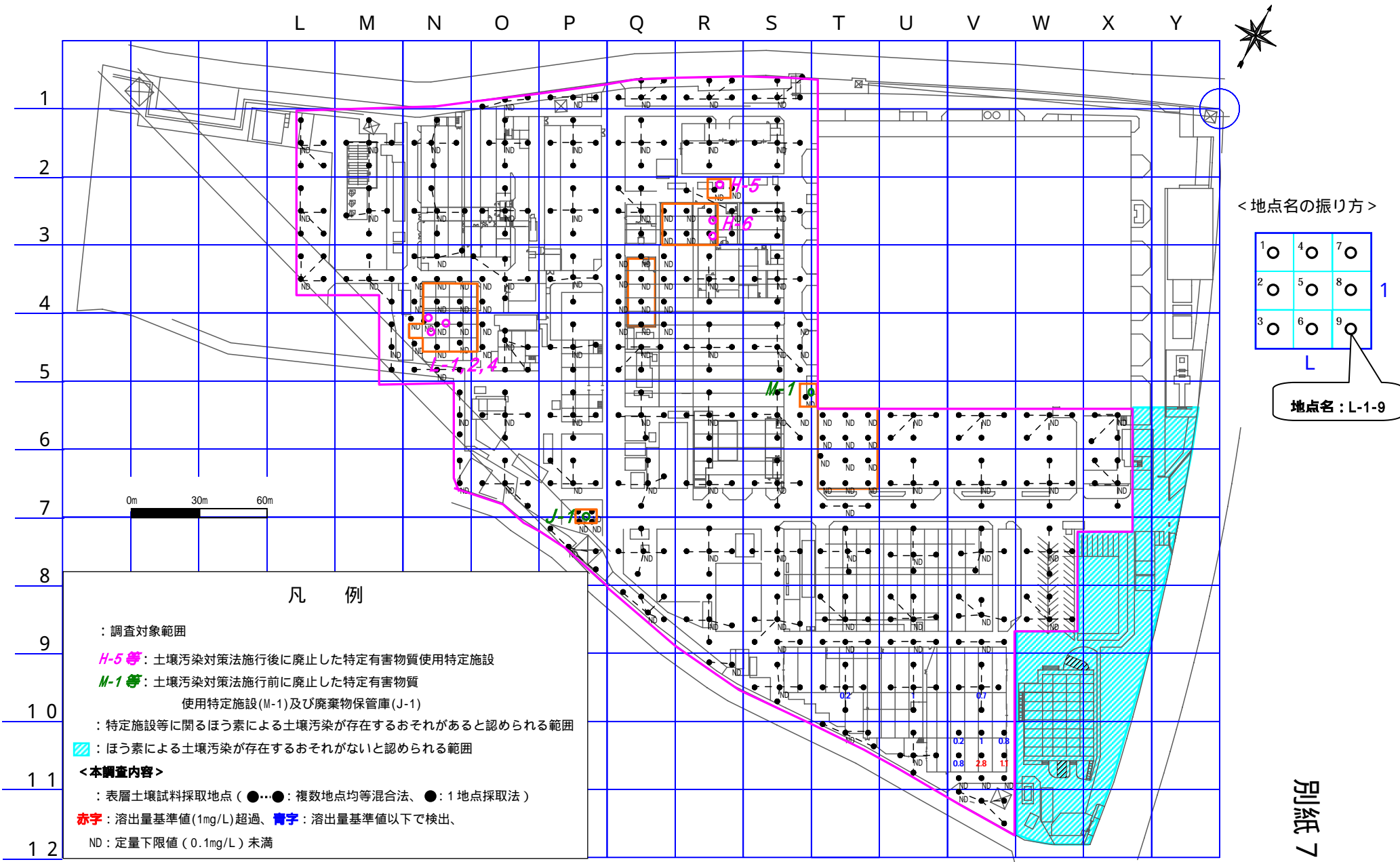


図1-2 表層土壌調査結果図（調査項目：砒素の溶出量）



注) 複数地点均等混合法により基準値を超過した区画については、実施した表層土壌個別分析及び表層土壌追加調査結果を表示している。

図1 - 3 表層土壌調査結果図(調査項目:ふっ素の溶出量)



注) 複数地点均等混合法により基準値を超過した区画については、実施した表層土壌個別分析及び表層土壌追加調査結果を表示している。

図1 - 4 表層土壌調査総合結果図(調査項目: ほう素の溶出量)